



## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

|                | 直近値       | 前日比    | 変化率 (%) | 週間騰落率 (%) | 年初来騰落率 (%) | 16年末株価    |
|----------------|-----------|--------|---------|-----------|------------|-----------|
| NYダウ           | 22,331.35 | 63.01  | 0.28    | 1.24      | 13.00      | 19,762.60 |
| NASDAQ         | 6,454.64  | 6.17   | 0.10    | 0.35      | 19.91      | 5,383.12  |
| 日経225          | 19,909.50 | 102.06 | 0.52    | 3.29      | 4.16       | 19,114.37 |
| 上海総合           | 3,362.86  | 9.24   | 0.28    | -0.40     | 8.35       | 3,103.64  |
| 滬深300 (CSI300) | 3,843.14  | 11.85  | 0.31    | 0.46      | 16.10      | 3,310.08  |
| ハンセン           | 28,159.77 | 352.18 | 1.27    | 0.73      | 28.00      | 22,000.56 |
| H株             | 11,195.98 | 128.43 | 1.16    | -0.22     | 19.17      | 9,394.87  |

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は0.5%高と反発、上海総合指数は0.3%安

香港市場ではハンセン指数が週間で0.5%高と反発した。週明け11日は北朝鮮を巡る地政学リスクの後退を受けて大幅続伸でスタート。12日にはハンセン指数が一時節目の28000ポイント台に乗せ、2週間ぶり高値を付けた。ただ、その後は利益確定売りに押される展開。米ドル安の一服や中国の弱い経済指標の発表が相場の重しとなった。本土市場では上海総合指数が週間で0.3%安と続落。週前半は堅調な値動きとなったが、節目の3400ポイントが近づくにつれ上値の重さが意識され、週末にかけて軟調な展開となった。

### 今週の展望:香港市場は堅調な展開か、好調なNY市場が追い風に

香港市場は過去最高値更新を続けるNY市場を追い風に堅調な展開が見込まれる。北朝鮮情勢を巡る地政学リスクはくすぶるものの、一時期に比べると米国との軍事衝突への警戒感は後退している。19-20日に予定されている米FOMCでは保有資産の縮小開始決定が見込まれているが、縮小決定後には不安定な値動きになる可能性もある。一方、本土市場も堅調な展開か。10月の党大会までは下げにくい相場が続く公算が大きい。今週は主要経済指標の発表は予定されておらず、引き続き資金動向に注目が集まりそうだ。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼値上がり

|                  | 直近終値 (HK\$) | 騰落率 (%) |
|------------------|-------------|---------|
| 1 吉利汽車 (00175)   | 22.35       | 14.50   |
| 2 華潤置地 (01109)   | 27.10       | 8.84    |
| 3 中国海外発展 (00688) | 29.20       | 6.76    |
| 4 中国蒙牛乳業 (02319) | 20.90       | 6.74    |
| 5 恒基兆業地産 (00012) | 55.30       | 4.73    |
| 6 テンセント (00700)  | 346.00      | 4.59    |
| 7 サズ・ファイ (01928) | 39.00       | 4.56    |
| 8 招商局港口 (00144)  | 26.55       | 3.51    |
| 9 CNOOC (00883)  | 9.55        | 3.02    |
| 10 瑞声科技 (02018)  | 143.80      | 3.01    |

### ▼値下がり

|                       | 直近終値 (HK\$) | 騰落率 (%) |
|-----------------------|-------------|---------|
| 1 恒隆地産 (00101)        | 18.40       | -3.87   |
| 2 中国神華能源 (01088)      | 18.84       | -2.38   |
| 3 信和置業 (00083)        | 13.96       | -2.10   |
| 4 ファイ・モバイル (00941)    | 81.10       | -1.99   |
| 5 キャセイ・パシフィック (00293) | 11.84       | -1.99   |
| 6 中電控股 (00002)        | 80.70       | -1.88   |
| 7 中国銀行 (03988)        | 4.00        | -1.72   |
| 8 中国建設銀行 (00939)      | 6.69        | -1.62   |
| 9 ファイ・コム (00762)      | 11.18       | -1.58   |
| 10 電能実業 (00006)       | 67.55       | -1.46   |

## ▼今週の主なイベント

- 9月19日(火)
- 【米国】FOMC(20日まで)
- 9月20日(水)
- 【米国】中古住宅販売件数(8月)

### ▼今週の期待材料

- ◆NY市場でダウ平均やナスダック総合など主要指標がそろって過去最高値を更新、香港市場の追い風に
- ◆中国人民銀行の公開市場操作で先週は差し引き2600億元の資金を供給、供給超過は4週ぶり
- ◆中国金融先物取引所が株価指数先物の証拠金と手数料を18日付で引き下げ、2月に続いて今年2回目

### ▼今週の懸念材料

- ◆19-20日開催の米FOMCで資産縮小開始を決定へ、決定後には不安定な値動きになる可能性も
- ◆中国の8月の主要経済指標が軒並み市場予想を下回る弱い結果に、景気減速懸念がくすぶる公算
- ◆ハンセン指数が28000ポイント乗せで2年4カ月ぶり高値、上値では高値警戒感強まる可能性も

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ キャセイ・パシフィック (00293) : 8月の旅客数が4%増加、貨物輸送量は12%増
- ☆ テンセント (00700) : 出資先のネット専業保険会社が28日に香港市場に上場へ
- ☆ 合景泰富地産 (01813) : 8月の不動産販売額が11%増加、販売面積も11%増
- ☆ 広州汽車集団 (02238) : テンセントとの戦略提携を発表、自動運転などの分野で提携
- ☆ 中国太平洋保険 (02601) : 1-8月の保険料収入が23%増加、伸び率が加速
- ☆ 玖龍紙業 (02689) : 21日に17年6月本決算を発表、市場予想は純利益3.8倍
- ☆ 中信証券 (06030) : 中国金融先物取引所が株価指数先物の証拠金・手数料を引き下げ
- ★ 新世界発展 (00017) : 21日に17年6月本決算を発表、市場予想は13%減益
- ★ 超大現代農業 (00682) : 17年6月本決算は大幅赤字の見通し、減損損失など響く
- ★ 中国中煤能源 (01898) : 8月の石炭販売量が11%減少、1-8月は6%減

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。